



45022-XML -K000 SPORTS BRAKE PAD TYPE-TOURING(FRONT)

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

重要事項

『ブレーキパッド・ブレーキローター間における貼り付き』に関して

1. 本製品は制動力を高める事を目的に鉄分の含有量が多い材質を使用しています。
2. ブレーキを濡れた状態で長時間放置しておくと、鉄分が酸化する事によりブレーキローターとの間で貼り付きが発生し、振動・異音の発生および固着に至る可能性があります。
3. 洗車時はブレーキパッドに水を掛ける事を避け、洗車後に長時間駐車する場合は再度車両を走行させてブレーキ操作を行い、ブレーキパッドとブレーキローターの水分を極力除去して下さい。
4. 降雨時の長時間駐車でも状況によって貼り付きおよび異音・振動が発生する場合があります。
5. 再始動時は急発進を避け、慎重な発進操作を行って下さい。
6. 貼り付きおよび異音・振動が発生した場合は点検を行うか、お近くの販売店にご相談下さい。

⚠ ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損の無いことを確認して下さい。
2. 取り付け前に適合車種の確認を行って下さい。

【適合車種】 ODYSSEY/ODYSSEY ABSOLUTE RC1・2
VEZEL HYBRID RU3・4
STEP WGN/STEP WGN SPADA RP1・2・3・4
STEP WGN SPADA/AIR RP6・7・8

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11
株式会社 M-TEC 商品事業部

【営業時間10:00~17:00（土日・祝日・弊社指定定休日を除く）】

TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

次ページに続きます ➡

3. 純正パーツの取付け・取外しは本田技研工業(株)発行のサービスマニュアルに従って行って下さい。
4. 本製品の改造、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承下さい。
5. 本製品は車種毎にテストを行って適合を設定しておりますので、適合車種以外への取付けは行わないで下さい。
6. ブレーキは重要保安部品です。交換作業はお近くのホンダカーズおよび認証工場で行って下さい。交換に伴う不具合により生じた不具合・事故につきましては当社は一切の責任を負いかねますので予めご了承下さい。

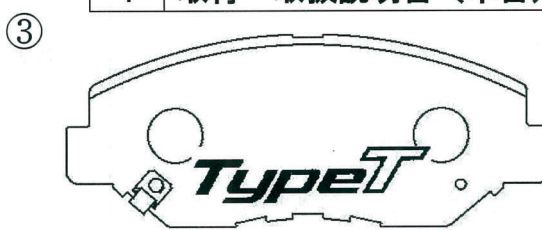
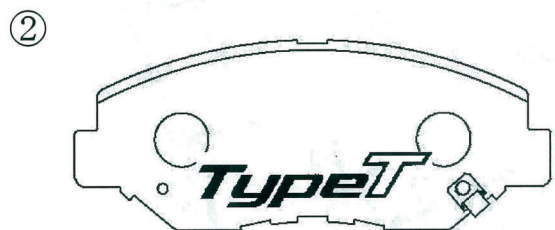
※本書の内容は自動車整備士および整備について十分な知識・経験を持った方を対象としております。

経験が無い方のみでの交換作業は怪我や事故または走行中の車両トラブルを招く恐れがあり、大変危険ですので絶対に行わないで下さい。

7. ブレーキパッドは衝撃に弱い部品です。取付け時は落下させるなど、強い衝撃を与えないように注意して下さい。
8. 交換作業を行う際は関連部品を点検し、異常があった際はサービスマニュアルに従って交換または修理を行って下さい。
9. ブレーキパッドの交換直後はブレーキディスクの間に馴染みが出ていない為、一般的に制動力が低下します。馴染むまでは急制動を控え、十分な制動距離を確保して下さい。
10. 本製品は一般的な純正ブレーキパッドに対して制動性能重視の為、ブレーキノイズ(鳴き)、ブレーキダストおよび耐摩耗性能について劣る場合があります。
11. ブレーキパッドは消耗部品です。限度を超えた摩耗状態での使用は危険ですので絶対に止めて下さい。摩擦材厚み4.0mmを目安に摩耗限度より早めの交換を心掛けて下さい。

※本製品の摩耗限度・・・摩擦材厚み1.6mmまで

【構成部品内容】



NO.	名称	内容数
1	アウターパッド	2
2	インナーパッド (右側)	1
3	インナーパッド (左側)	1
4	取付・取扱説明書 (本書)	4P

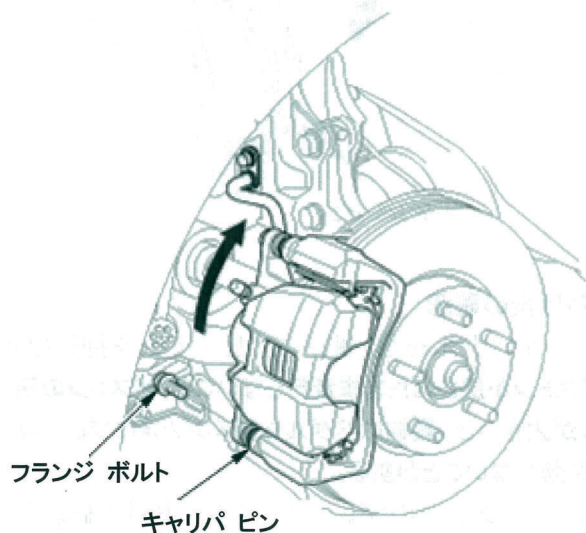
【ブレーキパッドの交換】

1. ブレーキパッドの取外し ※ 図はオデッセイ

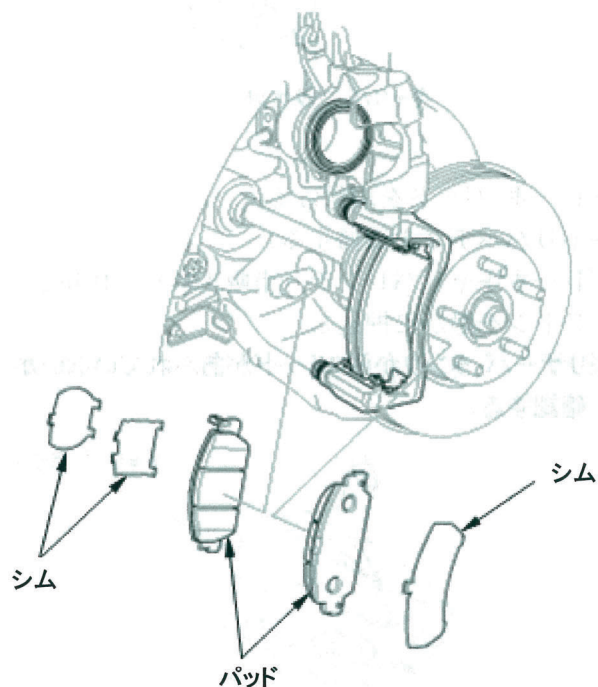
①サービスマニュアルに従って正しい位置でジャッキアップまたはリフトアップし、ジャッキアップの際はリジトラックを使用し、作業にあたって車両が安全な状態であることを確認する。

②ホイールを外し、関連部品の点検を行い異常がない事を確認する。

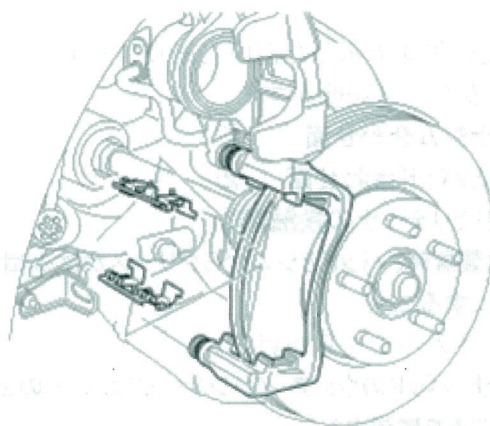
③キャリパ ピンをレンチで保持してフランジボルトを取外す。
キャリパ ボディを持ち上げる。
キャリパ ボディを針金などで固定する。



④パッドとシムを取外す。



⑤リテーナーを取外す。



2. 無限ブレーキパッドの取付け ※ 図はオデッセイ

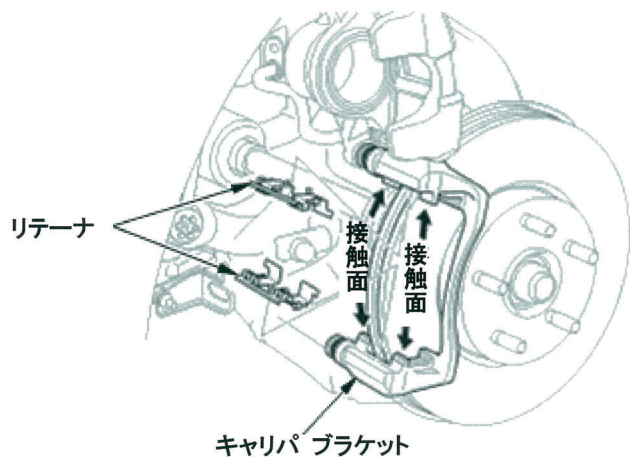
①リテーナーを清掃する。

キャリパブラケットを清掃する。

リテーナのブラケット接触面にモリコート M77 グリースを塗布する。

※リテーナ装着時、リテーナからグリースがはみ出さないようにすること。

リテーナを取付ける。

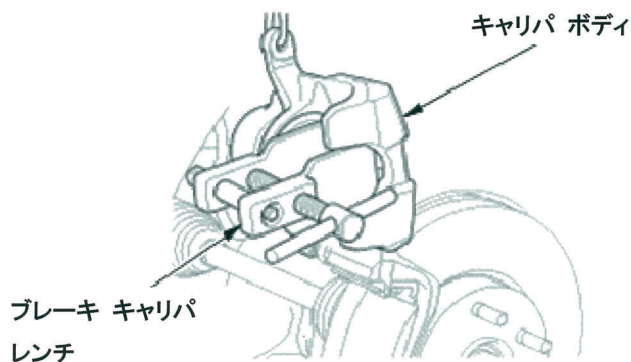


②ブレーキ パッドを取付ける。

キャリパボディを清掃する。

ブレーキキャリパレンチ（市販工具）を使用してピストンを静かに押込む。

※リザーバ タンクからフルードがあふれていないか確認する。



③下記の矢印で示した箇所にモリコート M77 グリースを塗布する。

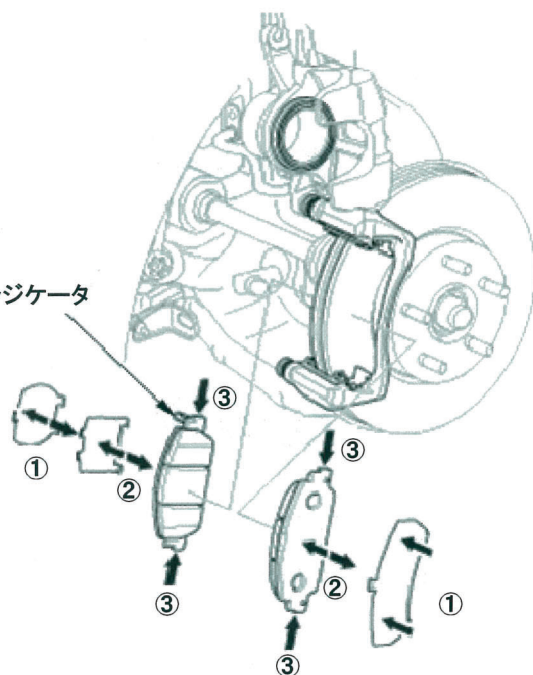
- ・ インナシム合わせ面 ①
- ・ シムとパッド合わせ面 ②
- ・ パッドとリテーナの接触部③

※シム装着時、パッドとシムからグリースがはみ出さないようにすること。

ブレーキパッドを取付ける。

※インナ パッドのウェア インジケータはパッドの上方にあることを確認する。

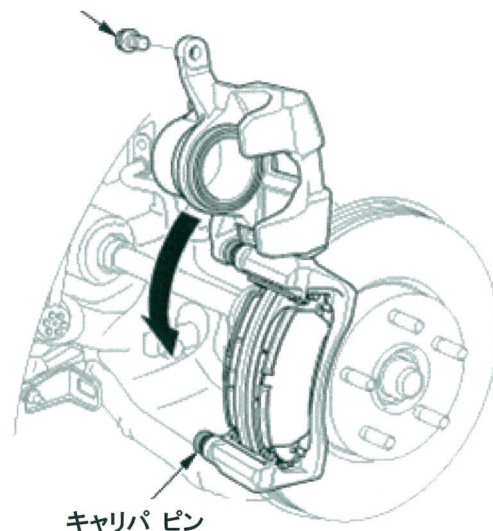
ウェア インジケータ



④キャリパ ボディを元に戻す。

キャリパ ピンをレンチで保持してフランジボルトを締付ける。

フランジ ボルト トルク 50N・m(5.1kgf・m)



3. 取付け後の確認

①ブレーキペダルを数回踏んで、ピストンを押し出す。
※ピストンが戻されたまま走行しないこと。ピストンの戻りが大きいと、最初にペダルを踏んだときにブレーキが効かないことがある。

②リザーバ タンクのブレーキ フルード量を確認し、必要に応じてブレーキフルードの補充を行う。

③ブレーキ キャリパ取付け後、ブレーキホースのねじれ、他部品との干渉や液漏れがないか点検する。

④ホイールを取付け、車両を下ろしホイール ナットを規定トルクで締め付ける。

※ホイール ナット締め付けトルク

108N・m(11.0kgf・m)

※取付け後は本書に記載の警告・注意事項に従って定期的に点検を行ってください。